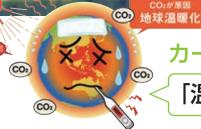
№6月は環境月間//

カーボンニュートラルの実現に向けて

できることを考えよう

6月5日は環境の日、そして、この日を含む6月の1カ月は環境月間です。 この機会に、環境問題や環境への取り組みについて知り、私たちができ ることについて考えてみませんか。

過環境創造課☎(632)2404



カーボンニュートラルとは

「温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすること」

カーボンニュートラルとは、二酸化炭素などの温室効果ガスの「排出量」から、植林や森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、その合計を実質的にゼロにすることです(右の図参照)。



本市においても、地球温暖化による気候変動の影響をできる限り小さくするためには、私たち一人ひとり

が今すぐ行動を起こし、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする、カーボンニュートラルを 実現することが不可欠です。

カーボンニュートラルの取り組みを、市民や事業者の皆さんがそれぞれできる範囲で実践することは、環境のためだけでなく、快適で健康的な暮らしや企業価値の向上にもつながります。「かえる」「つくる」「育てる」の3つのアクションを実行し、「カーボンニュートラルのまちうつのみや」を実現しましょう。

大胆に! かえる

脱炭素型のライフスタイル・ワークスタイルへ日々の行動を変えよう。

サステナブルなライフスタイルへ、日々の行動を変えよう!

日本の食品ロス量は、1人1日当たり、おにぎり約1個分。

食材の買い方や保存などの工夫をして、家庭と外食の食品ロスがゼロになれば、CO2の削減に大きく影響します。



移動をエコで快適に、スマートムーブを心掛けよう!

自動車の CO2 排出量は、家庭からの CO2 排出量の約 25%を占め、自動車保有率が全国と比べて高い本市ではさらに比率が高くなります。

徒歩や自転車、公共交通 機関など自動車以外の移動 手段を選択しましょう。





もっと! つくる

環境にやさしい再生可能エネルギーをつくり、そして使おう。

電気は「買うもの」から「つくるもの」へ!

太陽光発電は、CO2の排出を抑えることができるだけでなく、災害などによる停電時にも電気を使うことができるため、災害に強い安全安心な家づくりにつながります。

積極的に設置してエコな暮らしをしましょう。

みんなで! 🦺







「もったいない」の心を育み、未来の世代へつ なげよう。

「もの」を大切に、衣類や家具家電などを大事に長く使おう!

日本の衣類廃棄量は年間約 100 万 t。 1 人当たりに 換算すると約 26 着となります。

洗濯表示を確認して、適切にケアをすることが、長く大切に着ることにつながります。

できることから始めよう!

の省エネ!エアコンの上手な使い方

1 室内温度

冷やしすぎると電気代が余分に 掛かります。小まめな温度調節が 効果的です。

省エネ推奨温度(適温)は、冷 房時28℃ (暖房時20℃) となり ます。冷房時は、1℃高め(暖房 時は、1℃低め)に設定すること で、節電効果が約10%得られます。



2 室内機

フィルターが目詰まりしていませんか。冷暖房効率 が落ちる原因です。

月に1・2回程度、定期的な清掃を心掛けましょう。

3 屋外機

吹き出し口付近に物を置いていませ んか。整理整頓して周囲の風通しを良 くしましょう。ひさしなどで直射日光 を遮るのも効果的です。



4 空気の循環

扇風機やサーキュレーターを利用して いますか。室内の空気を循環させると、 少ない電力で体感温度を下げられます。



5 窓からの熱

カーテンやブラインドを活用して いますか。日差しを防いで、熱を遮 断しましょう。外出時は日中でも カーテンを閉めましょう。



、環境に優しい行動がポイントに/

「みやエコ・アクション・ポイント」でCO22削減ランキングを開催

市民一人ひとりの環境問題への関心を高め、できる ことから始められるよう、環境に優しい行動に対して ポイントを付与する「みやエコ・アクショ 🔟 1032256 ン・ポイント」を実施しています。

貯めたポイントは、さまざまな商品や環 境寄付などと交換できます。



▲市冊

CO2²削減ランキング開催

実施期間中に取り組んだエコアクション(本市設 定分)のCO2削減量をランキングで競い、上位の 人へ最大1,000ポイントを付与します。「CO2²」削 減し、上位ランカーを目指しましょう。

▼実施期間 6月1日~30日。



会員登録

アプリをダウンロード(QR)または ホームページから会員登録。







詳しくはこちら!



▲エコ・アクション・ ポイント・皿



協力店(例)





飲食店



家電量販店





ポイント交換





家庭向け脱炭素化促進補助金を **1040207**

受け付けています

太陽光発電システムや蓄電池、電気自動車 などの導入を推進するため、費用を補助します。 国や県の補助との併用も可能です。ぜひご 利用ください。

⊕環境創造課☎(632)2408。



映画館

商業施設

▲市IPP

家庭で発電した電力を ライトラインや市有施設に供給しませんか

地域新電力会社「宇都宮ライトパワー」 では、現在、家庭用卒FIT・非FIT太陽光発 電設備による電力の買い取り(1kWhあ たり11円・税込み)を行っています。



▲宇都宮ライト パワーIPP